

第25回定例会 一般質問登壇順（決定）

登壇順番	議席番号	氏名
1	10	淀川 豊
2	6	高橋 輝彦
3	7	深澤 重勝
4	1	刈田 敏
5	8	高橋 宏
6	4	高橋 和子
7	2	北村 嗣雄

一般質問通告書

①

令和 5 年 2 月 15 日
午前(午後) 3 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
新型コロナウイルス感染症感染拡大対応の検証について	<ul style="list-style-type: none">・国からの新型コロナウイルス感染症に係る交付金の使用状況について伺う。(総合計画の領域別に)・これまでの新型コロナウイルス感染症感染拡大対応についてどのように捉えているのか伺う。(良かった点・課題)・三年間続いた新型コロナウイルス感染症から学んだことの所見について伺う。・特に高齢化率の高い地域としての感染症対策は、今後、重要と考えるがどのように捉えているのか伺う。・地域の福祉、介護分野は各保険制度のもと、民間事業者が中心となり重要な役割を担っている現状であります。新型コロナウイルス感染症感染拡大の第8波においては、各事業所でクラスターが発生し、経営的にも大きな影響を受けていますが、その点についてはどのように捉えているのか伺う。	町長
協働の町づくりについて	<ul style="list-style-type: none">・現状における「協働」についての基本的な考え方について伺う。・新しい生活様式が求められている状況で、今後、「協働」の在り方についての新しい考え方はあるのか伺う。	町長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 2 月 15 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 10 番

氏名 淀川 豊



一般質問通告書

②

令和 5 年 3 月 3 日
午前/午後 8 時 45 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
町長施政方針 演述について	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度のキーワードとして掲げた「創造的整理整頓」についての具体的な考え方について伺う。・「創造的整理整頓」という考え方を、具体的に令和5年度予算の中でどのように、また、どの部分に反映させたいと考えているのか伺う。・事業の緊急度や必要性、公的責務の妥当性についての事業評価について、その詳細を伺う。	町長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 3 月 3 日
西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 10 番

氏名 淀川 豊



①

一般質問通告書

令和 5 年 2 月 15 日

午前/午後 3 時 25 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
◎ゼロ歳児保育の実現について	<p>ゼロ歳児保育の実現については、町長が公約として掲げ、令和4年度の施政方針でも宣言されている。町長就任から1年以上が経過したが実現できていないのが現状である。実現に向けてどのようにされるのか以下のとおり伺う。</p> <p>① ゼロ歳児保育はなぜ必要か、また、これが実現すると町にとってどのような効果があると考えているか伺う。</p> <p>② なぜ実現できていないのか、課題は何か伺う。</p> <p>③ 課題に対する対応策、解決策を伺う。</p> <p>④ いつ実現させるのか、町長の意気込みを伺う。</p>	町 長 教 育 長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 2 月 15 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

②

令和 5 年 3 月 3 日

午前/午後 8 時 40 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
<p>◎町長施政方針 演述について</p>	<p>町長が施政方針で表明されたことを課題として、行政と議会が一丸となり取り組まなければ実現は難しいものと思っている。いくつかの課題について詳しく具体的にさせていただき、実現するために伺う。</p> <p>① キーワードとして、「創造的整理整頓」と「長所伸展」を掲げられているが意味を詳しく伺う。</p> <p>② 「伴走型相談支援」の充実に向け、出産・子育て応援給付金事業に取り組むとのこと。まさに今その子育て世代の方々から、相談や支援が必要との声を耳にした。タイムリーであるが、既に健康福祉課、生涯学習課は子育てサロンなど場は設けられているにもかかわらず、そのような話が出ているということは需要と供給がかみ合っていないことと思われるがどうか。</p> <p>③ 6次産業の推進について、産業間連携推進会議を令和5年度は「にしわが生産・加工研究会 (仮称)」に変え充実した取り組みをすることだが、今までとの違いは何か。</p> <p>④ 令和4年度に引き続き「地域内エコシステム」モデル構築事業を実施することだが、令和4、5年度の当初予算には計上されていない。実現可能性調査の実施、地域協議会等の活動実態はあるか。</p> <p>⑤ 道の駅錦秋湖の在り方について、様々な選択肢の中から本町の現状に即した方法での整備を目指しているが、現状に即した方法とはどのような方法なのか伺う。</p> <p>⑥ 地域おこし協力隊について、ふるさと振興課、観光商工課、林業振興課で合わせて5名を募集するようだが、冬期間などの生活に支障のない住居の確保はできるか。</p>	<p>町 長</p>

上記のとおり通告します。

令和 5 年 3 月 3 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

令和 5 年 3 月 3 日

午前 午後 8 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
1. 町長施政方針演述について	<p>平成 15 年度から供用開始した公共下水道と農業集落排水設備は、設置から 20 年余りが経過し、今後大規模な設備の更新が見込まれることから、長期的な視野に立った設備の長寿命化計画の策定を進めるとあるが、創設から 60 年程度経過している上水道設備の長寿命化計画の策定は行わないのか伺う。</p> <p>中部浄水場からの配水区域において毎年のように発生している断水について、現状をどう捉えているのか伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 3 月 3 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 7 番

氏名 深澤 重勝



一般質問通告書

令和 5 年 2 月 13 日

午前/午後 9 時 00 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
組織のスリム化	本町の人口減少が早いペースで進んでいる状況にある。	町長
について	「持続可能な町づくり」を進めるには、さらに危機感と	
	スピード感を持つことが重要と考える。その中において、	
	行政組織、地域の役職のスリム化については、大きな問	
	題として避けて通れない。現状と進め方について伺う。	
	○地域における町からの役職の実態について伺う。	
	・役職数とその仕事の内容について	
	・今後の業務、組織のスリム化の考えについて	
	○将来へつなげるための行政区のあり方について伺う。	
	・今後の行政区のあり方について	
	・集落支援事業の今後の進め方について	
	・役場職員の集落支援センター配置について	
	○町の組織機構の今後の考えを伺う。	
農業政策について	西和賀の農業について、持続できる新たな政策が必要	
	であると考え。今後の考え方について伺う。	
	○産業としての政策について伺う。	
	○地域としての政策について伺う。	
	・中山間地域等直接支払制度における集落機能強化加算	
	の現状と課題について	

上記のとおり通告します。

令和 5 年 2 月 13 日

西和賀町議会議長 高橋 雅 一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 1 番

氏名 刈田 敏



一般質問通告書

①

令和 5 年 2 月 13 日

午前/午後 9 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
町民との対話について	<p>町長は、就任以来町民との対話を重視する対話形成型の行政運営を行うと言われてきました。</p> <p>具体的にどのように対話を行い、成果を挙げられたのかを伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">・町民との対話方法について・対話からの成果について・町政懇談会をオンラインで開催したがその成果と課題について <p>行政トップである町長が対話重視しているのであれば、職員にもその意識が浸透していなければ対話形成型の行政運営はできないと思います。職員における町民との対話について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">・町長から職員へは町民との対話について具体的指示は出されたのか・職員は町民との対話が十分行われているか	町長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 2 月 13 日

西和賀町議会議員 高橋 雅 一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 8 番

氏名 高橋 宏



一般質問通告書

②

令和 5 年 2 月 13 日

午前/午後 9 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
移住・定住政策について	<p>西和賀町の人口減少は以前予想されたより早いペースで進行しています。現状、日本全体で少子高齢化が進み人口が減少しているということから、西和賀町単独でこの問題を解決するというのは非常にハードルが高いと思います。</p> <p>自然減を抑えることは難しくとも社会減を少しでも抑えることが重要だと思います。現在の町の取組を伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">・社会減を抑える取組について・移住を増やす取組について <p>人数は少ないと思いますが、希望して西和賀町へ移住される方もおられます。代表的なのが地域おこし協力隊であり、また、町内企業に就業した若年層を中心とする町外出身者やUターンの方もおります。さらに、最近では企業による外国人雇用も増えてきております。</p> <p>このような方々へのサポート体制について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域おこし協力隊へのサポートについて (現役、町内定住者の方含む)・町外出身者、Uターンの方へのサポートについて・外国人の方へのサポートについて	町長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 2 月 13 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 8 番

氏名 高橋 宏



一般質問通告書

①

令和 5 年 2 月 15 日
午前/午後 4 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
1. 定住促進について	<p>12月定例会において、第2次総合計画後期基本計画の「定住プロジェクト」の内容について関連する4項目について質問したが、今回はそれらの項目が新年度でどのように進展するのか伺う。</p> <p>① 保育料の免除について</p> <p>町政の努力もあり、現在保育料を納めているのは、3歳未満児の第1子、第2子の保護者の方々であると答弁された。また、12月の時点でこの子どもたちの保育料の軽減等の予定はないが、国や県、他市町村の動向、今後の子育て環境の在り方の検討を踏まえながら対応していきたいとのことであったが、新年度に向けての国、県の動きはどうか伺う。</p> <p>甚だしい少子化の中にある本町において、僅かな免除対象外児童を残すことはどれほど重要なことなのか。3歳未満児の第1子、第2子の若い保護者にとって最も温かい支援が必要な時期と考えるが検討の経緯と所見を伺う。</p>	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和5年2月15日

西和賀町議会議員 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



一般質問通告書

②

令和 5 年 2 月 15 日
午前(午後) 4 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
1. 定住促進について	<p>② 小中学校の給食費免除について 9月、12月定例会の一般質問において取り上げたが、その際の答弁において「第2次総合計画の後期計画の策定に向けて協議がなされているところですので、将来の子育て環境の在り方の検討の中で、引き続き検討を重ねてまいりたい」とのことであった。 小中学校の給食費を無償化した場合、令和4年度ベースで約1,800万円とのことであったが、令和5年度はどの程度か伺う。 子育ての家庭にとって大きな負担となり、苦しいとの声が寄せられている。軽減する方向で急ぎ検討されるよう求めるが、所見を伺う。</p> <p>③ 会計年度任用職員の待遇改善について 令和5年度における会計年度任用職員の募集を行ったところと思うが、令和4年度からの改善点があるのか伺う。</p>	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和5年2月15日

西和賀町議会議員 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



③

一般質問通告書

令和 5 年 3 月 3 日
午前/午後 8 時 20 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
1. 町長施政方針演述について	<p>○保健医療福祉について</p> <p>町長施政方針において「妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」の充実に向け、出産・子育て応援給付金事業に取り組む」とされている。</p> <p>行政が寄り添い経済支援を実施することは、若い世帯にとっては心強く安心できる大事な施策である。</p> <p>昔は自宅分娩しかなく、多くの母子の命が失われた。国は児童福祉法の中で母子健康センターの整備を進め、旧湯田町が、そして旧沢内村も建設し、高い乳児死亡率をゼロにした。旧沢内村は故深澤村長が「住民の生命を守るために私は命を賭けよう」と「生命行政」を進めた。その理念が歴代の首長に受け継がれてきたものと考えているが、内記町政の中でどのように継承されるのか所見を伺う。</p>	町長
2. 教育長教育方針演述について	<p>○第4「地域の歴史や文化の継承と創造」について</p> <p>歴史や文化の継承と創造のためには「銀河ホール」の位置づけは重要である。旧湯田町の熱意が現れた施設であり、町民や中高生が演劇を通じて町の暮らしと歴史を学んだ。</p> <p>演劇において旧沢内村深澤村長の「生命行政」を中学生が演じて歴史を学び町民に感動を与えた。「生命行政」は長期間において全国、海外から視察があり、また書籍化もされ、それが元となり演劇や映画が全国で上映された。昭和48年には厚生省が「70歳以上の老人医療費無料化」に踏み切った歴史もある。</p> <p>僻地の豪雪の町の歴史であり、後世に語り継ぎ残すべきものではないかと考えるが、教育長の所見を伺う。</p>	教育長

上記のとおり通告します。

令和5年3月3日

西和賀町議会議員 高橋 雅 一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋 和子



一般質問通告書

令和 5 年 2 月 15 日
午前(午後) 2 時 50 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
町の人口減少 対策について	<ul style="list-style-type: none">・町の人口減少が加速しているが、現状について町長の認識を伺う。・人口減少対策は町の重要事項であると思われる。今後、最優先に取り組む必要があると考えるが、町長の見解を伺う。・次の施策事項について伺う。<ol style="list-style-type: none">1. 結婚支援について<ul style="list-style-type: none">・これまでの取組、成果、課題を伺う。・婚活応援事業の推進状況について伺う。2. 少子化対策について<ul style="list-style-type: none">・これまでの取組、成果、課題を伺う。3. 移住、定住の支援について<ul style="list-style-type: none">・これまでの取組、成果、課題を伺う。4. 産業振興の推進について<ul style="list-style-type: none">・企業誘致の推進について、これまでの取組と課題を伺う。	町 長

上記のとおり通告します。

令和 5 年 2 月 15 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 2 番

氏 名 北村 嗣雄

